

採用専門サイトの必要性と作り方

本日はセミナーにご参加いただき
ありがとうございます

- 12:45にセミナーを開始いたします
- マイクをオフにさせて頂いております。周囲で音がしてもセミナーには影響ありませんので、ご安心下さい
- ぜひ、メモをご用意ください
- ご質問はzoomのチャットから受け付けます



あきばれホームページ

採用専門サイトの必要性と作り方

株式会社WEBマーケティング総合研究所

2021/02/04

お願い

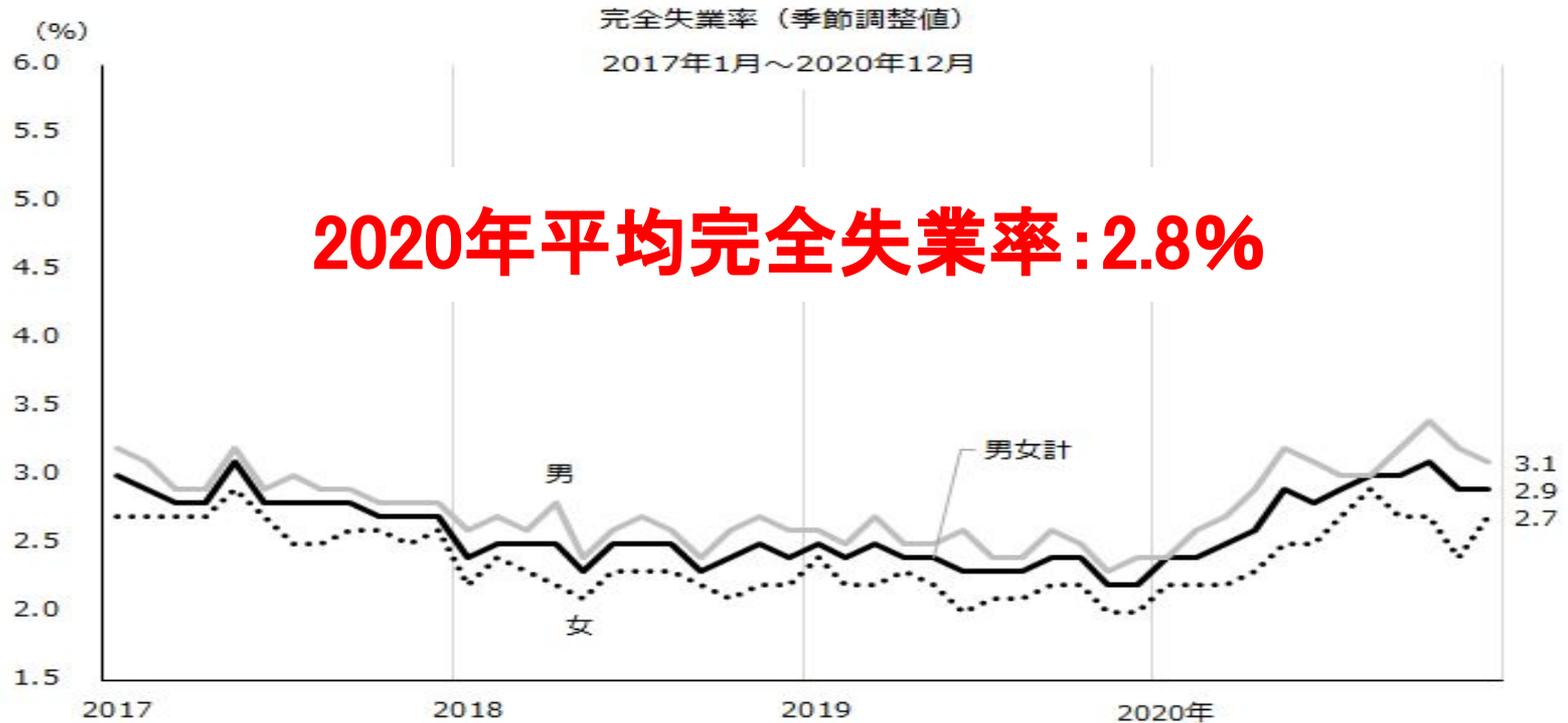
- **ぜひ、手元のノートに書き出してください。(手書きの方が発想が豊かになります)**
- **質問を随時受け付けますので、チャットの方から投稿ください**

本日の目次

1. コロナ禍だからこそ採用のチャンス
2. 採用専門サイトとは
3. 採用専門サイトが必要な理由
4. 採用専門サイトを作る3つのメリット
5. 採用専門サイトに必要なページ
6. 採用専門サイトで成果を出す5つのポイント

コロナ禍だからこそ採用のチャンス

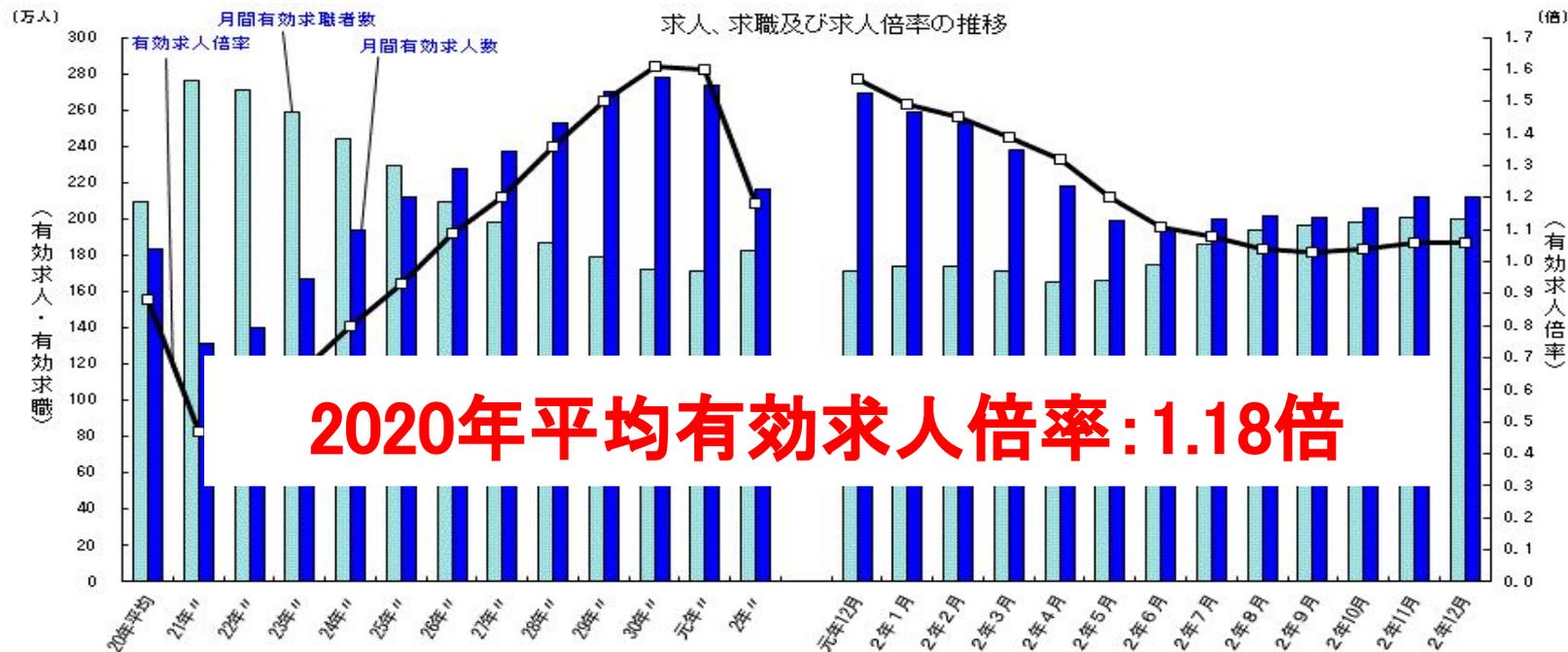
失業率



(引用：総務省統計局＞労働力調査(基本集計))

前年比0.4ポイントの上昇は11年ぶりの悪化

有効求人倍率



(引用:厚生労働省>一般職業紹介状況(令和2年12月分及び令和2年分)について)

前年マイナス0.42ポイントの下げ幅はオイルショック以来、45年ぶり

2019年12月⇔2020年12月同月対比

- 建設業 **6.5%増△**
- 宿泊業・飲食サービス業 **31.4%減▼**
- 生活関連サービス業・娯楽業 **30.8%減▼**
- 卸売業・小売業 **28.3%減▼**
- 情報通信業 **26.8%減▼**
- 運輸業・郵便業 **25.2%減▼**

➡ 全体では、**18.6%減▼** と軒並み減少傾向

- ◆ 第3波以降も今年はコロナ影響が継続
- ◆ 体力のある会社は**採用のチャンス**
- ◆ 採用には**採用専門サイト**が有効

採用専門サイトとは

採用専門サイトとは

採用専門サイトは他の集客目的のホームページと、
 「ターゲット」と「ホームページの内容」が異なる

	コーポレートサイト	業務特化型	採用専門サイト
ターゲット	企業のターゲット全般	特定の業務の ターゲットに絞る	求職者
ホームページの内容	<ul style="list-style-type: none"> ・会社自体の情報 ・サービス全般の情報 	<ul style="list-style-type: none"> ・会社自体の情報 ・特定の業務だけの情報 	<ul style="list-style-type: none"> ・会社自体の情報 ・求職者が知りたい情報

採用専門サイトが必要な理由

採用専門サイトが必要な理由

	求人媒体・求人広告	採用専門サイト
メリット	求職者に対して露出ができる	掲載できる場所や掲載できる情報量に制限がなく、求職者に必要な情報を自由に掲載できる
デメリット	掲載できる場所・掲載できる情報量に制限がある	ホームページ単体では、求職者に対して露出ができない

求人媒体・求人広告と採用専門サイトを組み合わせれば、
「欲しい人材」を採用できる！！

採用専門サイトを作るメリット

採用専門サイトを作るメリット

1 求職者に企業のことを深く知ってもらえる

2 イメージブランディングにもなる

3 優秀な人材が集まりやすい

1) 求職者に企業のことを深く知ってもらえる

採用専門サイトには企業の情報、欲しい人材の情報、仕事の内容など、
多くの情報量を掲載できる

求職者に企業のことを深く知ってもらえるため
求職者とのミスマッチが防げる

企業側の無駄な人件費や労力をなくせる

2) イメージブランディングにもなる

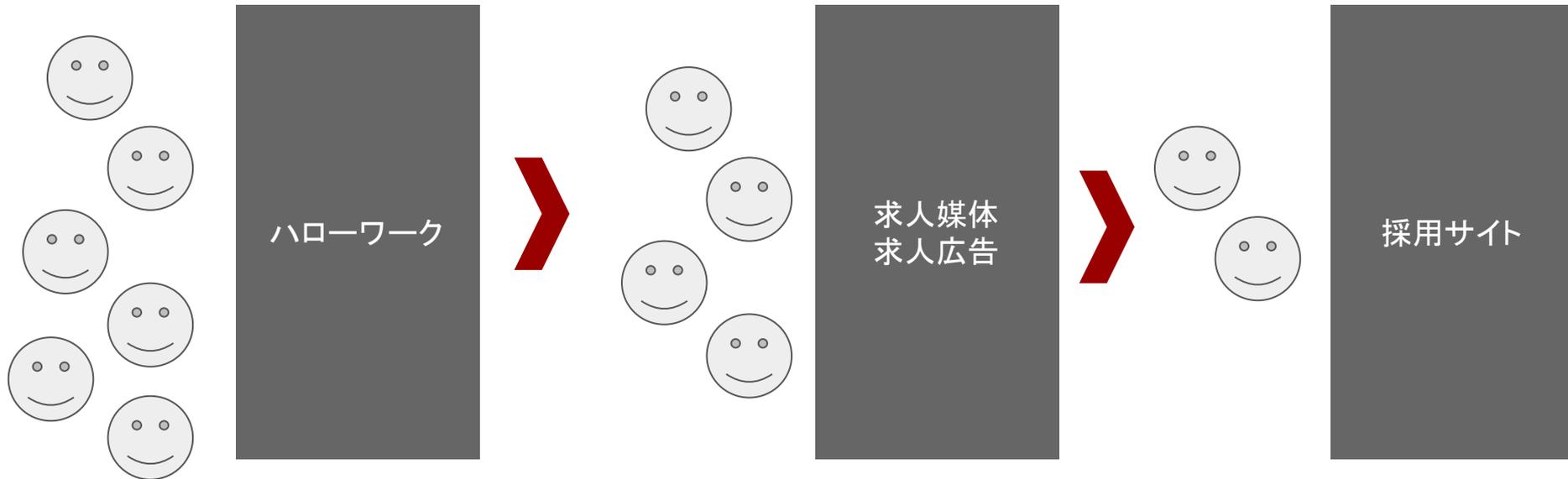
採用サイトを作り、企業情報や社内の雰囲気掲載する



求職者：採用サイトを作るぐらい、しっかりした会社だと思ってもらえる
一般消費者：社内の雰囲気がわかって親近感を持つ

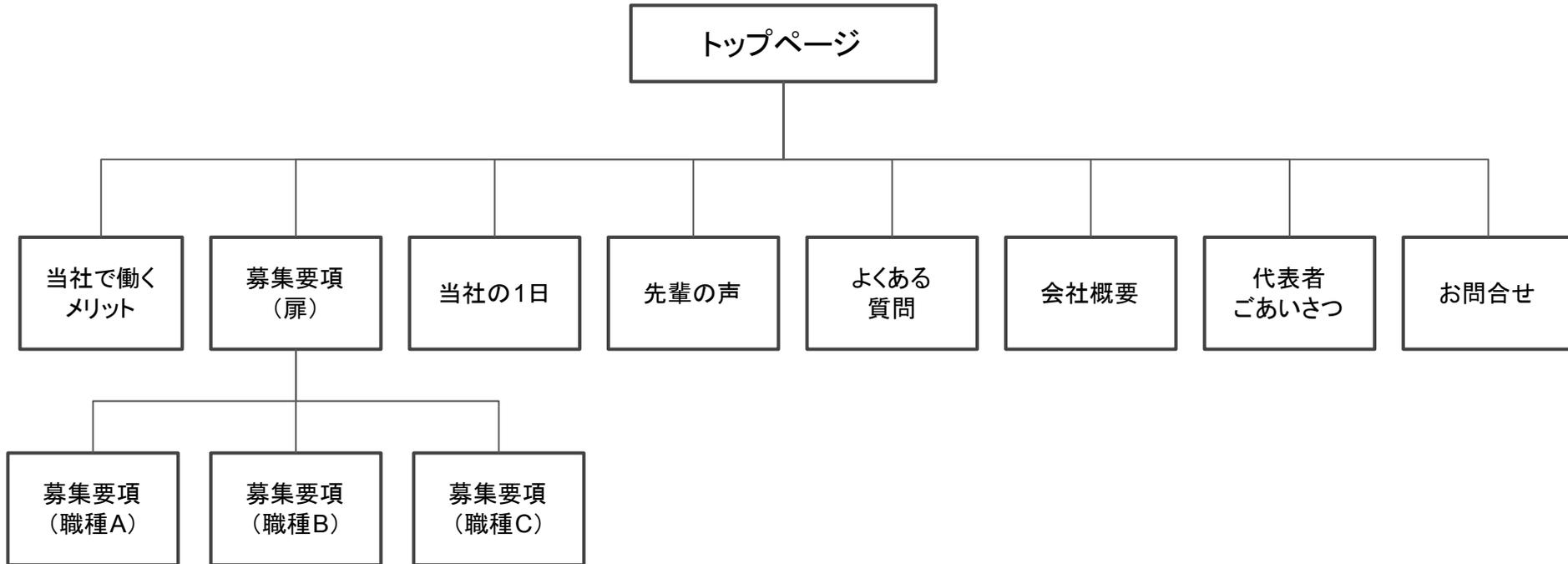
3) 優秀な人材が集まりやすい

採用サイトまでしっかり見てから、応募してくる人は少ないため
採用サイトでふるいにかけてられる



採用専門サイトに必要なページ

採用専門サイトに必要なページ



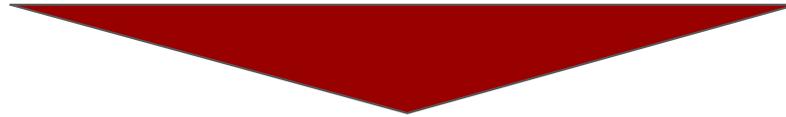
採用専門サイトを作る5つのポイント

採用専門サイトを作る5つのポイント

- 1 社長や社員の写真をたくさん掲載する
- 2 求人広告に載せてない「プラスα」の情報を掲載する
- 3 働くメリットを伝える
- 4 仕事を通じた成長や働きやすさを「先輩の口から語る」
- 5 理念や経営方針を伝える

1) 社長や社員の写真をたくさん掲載する

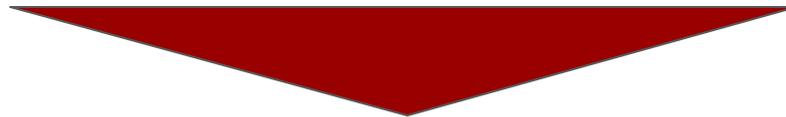
会社の雰囲気を感じて、理解してもらい、親近感を持ってもらうためには
文章よりも写真が大切です。



[参考事例](#)

2) 求人広告に載せてない「プラスα」の情報を掲載する

求人媒体や求人広告に掲載できない、採用専門サイトだからこそ
掲載できるページを作成する



当社で働く
メリット

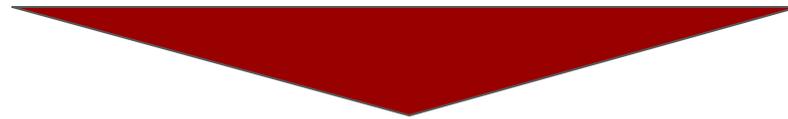
募集要項
(職種ごと)

当社の1日

先輩の声

3) 働くメリットを伝える

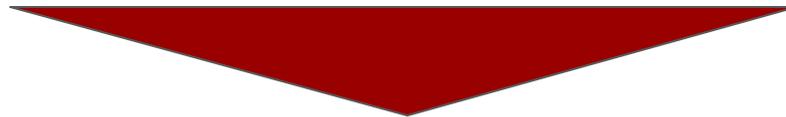
求職者が知りたいのは「この会社に就職すると、自分にどんなメリットがあるのか」という点です。採用専門サイトでは、求職者の目線に立って、この会社で働くメリットや、働きやすさを伝えることが大事です。



[参考事例](#)

4) 仕事を通じた成長や働きやすさを「先輩の口から語る」

インタビュー形式で、「働く環境」「勤務してよかったことなど」を伝えることで、会社側の意見ではなく「労働者側」の意見、つまり第三者の視点から会社で働くメリットを伝えられます。



[参考事例](#)

5) 理念や経営方針を伝える

採用活動の目的は、「優秀」で「会社に合う」人材を確保することです。
しかし、優秀という条件だけではミスマッチを起こすことが多々あります。なぜなら「会社に合う」という条件が抜けているためです。
「会社に合う」とは、「会社の理念や経営方針に共感する」ということ。
自分がどんな人材を求めているのか、自分の考える診療のためにはどんな人材が必要なのかをよく考え、会社の理念や経営方針をいろいろな形で伝えましょう。



[参考事例1\)](#)
[参考事例2\)](#)

まだまだコロナは続きますが..

来週は、祝日のためお休みです

次回は、再来週また木曜日の12:45～13:30の予定
です

新型コロナウイルスに負けずに
がんばりましょう！